

Studies of “Wariinchō”:

sales licence record books of wholesale
bookshops in the city of Edo in early modern
Japan.

日本近世
江戸書物問屋
販売許可記録簿
『割印帳』の諸本について

MATSUDA Yasuyo

Associate Professor
Yamaguchi University,
Graduate School of the Humanities

山口大学大学院人文科学研究科
准教授 松田泰代

Contents

目次

1. What's "Wariincho".
2. "Wariincho" shows what.
3. Various book of The copied-down "Wariincho".
4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.
5. The example of the data analysis of "Wariincho".
6. Conclusion

1. 割印帳とは
2. 割印帳から何がわかるのか
3. 割印帳覆本の諸本
認識されていなかった狩野文庫本
4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義
狩野亨吉博士の見識の高さ
5. 割印帳データ分析の事例
6. むすびにかえて

1. What's "Wariincho".

1. 割印帳とは

1. What's "Wariincho".

1. 割印帳とは

Japanese Early modern times

日本近世における

City Edo

都市江戸の

The publication which book wholesale stores deals with

書物問屋が取り扱う出版物に対する

Sales licence record books

販売許可の記録簿

1. What's "Wariincho".

In Japanese Early modern times

収録期間 (Inclusion period) 享保七年(1722)～

享保十二(1727)年三月～元文五(1740)年十二月

寛延元(1748)年十二月～文化十二(1815)年三月

闕部分 (Lack parts)

享保七(1722)年十一月～享保十二(1727)年二月

元文六(1741)年一月 (寛保元年二月) ～寛延元(1748) 年十一月

1. 割印帳とは

日本近世における

1. What's "Wariincho".

At City Edo

1. 割印帳とは

都市江戸の

江戸で流通する出版物が対象

京都や大坂など

他の都市で流通している出版物が

対象ではない

1. What's "Wariincho".

1. 割印帳とは

The publication which book wholesale stores deals with

書物問屋が取り扱う出版物に対する

書物問屋 (Book wholesale stores) . . .

「物の本」といわれる分野が中心

娯楽的通俗的な本とされている

草紙 (地本) はあまり含まれない

1. What's "Wariincho".

1. 割印帳とは

The publication which book wholesale stores deals with

書物問屋が取り扱う出版物に対する

取り扱う (deals with) . . .

京都や大坂その他の都市で出版された新刊本で
江戸で売り弘められる本も含まれる

既刊本の板木を他の都市から購入して
印刷して売る場合は、
この記録簿の対象ではない

1. What's "Wariincho".

Sales licence record books

1. 割印帳とは

販売許可の記録簿

販売の許可書（添章）に
割印をした台帳

現在、割印のある台帳は
見つかっておらず、この台帳を写した
記録簿「割印帳覆本」が数セット
残存しているにすぎない

1. What's "Wariincho".

1. 割印帳とは

Japanese Early modern times

日本近世における

City Edo

都市江戸の

The publication which a book
wholesale store deals with

書物問屋が取り扱う出版物に対する

Sales permission record books

販売許可の記録簿

1. What's "Wariincho".

1. 割印帳とは

似て非なるもの

『享保以後大阪出版書籍目録』

VS

『享保以後江戸出版書目』

1. What's "Wariincho".

1. 割印帳とは

似て非なるもの・・・記録の目的が違う！

開板許可の記録簿 「開板御願書」

『享保以後大阪出版書籍目録』

VS

販売許可の記録簿 「割印帳」

『享保以後江戸出版書目』

2. “Wariincho” shows what.

2. 割印帳から何がわかるのか？

2. “Wariincho” shows what.

2. 割印帳から何がわかるのか？

近世の書物

整版

商業出版物

商品価値があるもの

(市場性がみこめるもの)

複製物を大量に生産したい場合

藩校出版、大名出版、個人出版

木活字

自主流通の出版物 (仲間内の配布物)

医学書、俳諧書など

写本 (書き本)

個人使用のための写本

貸本屋による商品としての書き本

2. “Wariincho” shows what.

2. 割印帳から何がわかるのか？

日本における近世期の商業出版活動

- 法令文書

御触書集成、撰要類集

- 判決文書

御仕置例類書、徳川禁令考、市内取締類例集

- 組合文書

規定書、名簿、各種記録簿

- 出版物

2. “Wariincho” shows what.

2. 割印帳から何がわかるのか？

日本における近世期の商業出版活動

流通した出版物

現存する書籍の書誌情報から考察

・・・すべてを網羅できない

2. “Wariincho” shows what.

2. 割印帳から何がわかるのか？

日本における近世期の商業出版活動

流通した出版物

近世の記録

商業出版物の総目録および出版者の目録 → 「書籍目録」

開版／販売許可の記録簿 → 「開板御願書」「割印帳」

書籍広告 → 「蔵版目録」

例：拙著「蔵版目録の分析による刷年代識別法」

『書物・出版と社会変容』第8号 2010

貸本屋の目録

例：柴田光彦『大惣蔵書目録と研究-貸本屋大野屋惣兵衛旧蔵書目-』

2. “Wariincho” shows what.

2. 割印帳から何がわかるのか？

日本近世の一定期間(1727~1815)の

都市江戸における

商業出版の新刊本販売活動

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

翻刻および影印して出版された割印帳

写本による諸本

現在どのように認識されているのか

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

翻刻および影印して出版された割印帳

樋口秀雄, 朝倉治彦校訂 『享保以後江戸出版書目』

豊橋 : 未刊国文資料刊行会, 1962 (未刊国文資料; 別1)

朝倉治彦, 大和博幸編 新訂版 京都 : 臨川書店, 1993.12

東京国立博物館蔵の翻刻

『江戸本屋出版記録』

東京 : ゆまに書房, 1980.4-1982.9 (書誌書目シリーズ; 10)

国立国会図書館蔵の影印複製

朝倉治彦監修 『割印帳 : 東博本』

東京 : ゆまに書房, 2007.8 (書誌書目シリーズ ; 83)

東京国立博物館蔵の影印複製

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

『割印帳：東博本』の広告

ゆまに書房 2007.8

<http://www.yumani.co.jp/np/isbn/9784843326794>

【本書の特色】

「割印帳」は、現在四種類残されているとされる。その中でも、東京国立博物館所蔵本（東博本と略称）は、他の三種の親本とされる。

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

『割印帳：東博本』の広告

ゆまに書房 2007.8

<http://www.yumani.co.jp/np/isbn/9784843326794>

【本書の特色】

「割印帳」は、**現在四種類残されている**とされる。その中でも、東京国立博物館所蔵本（東博本と略称）は、他の三種の親本とされる。

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

『割印帳：東博本』の広告

ゆまに書房 2007.8

<http://www.yumani.co.jp/np/isbn/9784843326794>

【本書の特色】

「割印帳」は、**現在四種類残されている**とされる。その中でも、東京国立博物館所蔵本（東博本と略称）は、他の三種の親本とされる。

四種類とは？

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

『割印帳：東博本』の広告

ここで指す四種類とは

東京国立博物館所蔵本

岩瀬文庫所蔵本

静嘉堂文庫所蔵本

上野図書館（国立国会図書館）所蔵本

朝倉治彦, 大和博幸編 『享保以後江戸出版書目』の解説

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

東京国立博物館所蔵本

岩瀬文庫所蔵本

静嘉堂文庫所蔵本

上野図書館（国立国会図書館）所蔵本

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

東京国立博物館所蔵本

岩瀬文庫所蔵本

静嘉堂文庫所蔵本

上野図書館（国立国会図書館）所蔵本

+

東北大学附属図書館狩野文庫所蔵本

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

東京国立博物館所蔵本

岩瀬文庫所蔵本

静嘉堂文庫所蔵本

上野図書館（国立国会図書館）所蔵本

+

東北大学附属図書館狩野文庫所蔵本

四種類→五種類

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

東北大学附属図書館狩野文庫所蔵本

東北大学附属図書館所蔵狩野文庫マイクロ版集成

[第1門 総記・雑書]

東京：丸善, [199-]

AAC0030005 ~ AAC0040006

3. Various book of The copied-down “Wariincho”.

3. 割印帳覆本の諸本

(NEW) 翻刻および影印して出版された割印帳

樋口秀雄, 朝倉治彦校訂 『享保以後江戸出版書目』

豊橋 : 未刊国文資料刊行会, 1962 (未刊国文資料; 別1)

朝倉治彦, 大和博幸編 新訂版 京都 : 臨川書店, 1993.12

東京国立博物館蔵の翻刻

『江戸本屋出版記録』

東京 : ゆまに書房, 1980.4-1982.9 (書誌書目シリーズ; 10)

国立国会図書館蔵の影印複製

『割印帳覆本』

東京 : 丸善, [199-]

(東北大学附属図書館蔵狩野文庫マイクロ版集成; [第1門 総記・雑書])

東北大学附属図書館蔵狩野文庫蔵のマイクロフィルム

朝倉治彦監修 『割印帳 : 東博本』

東京 : ゆまに書房, 2007.8 (書誌書目シリーズ ; 83)

東京国立博物館蔵の影印複製

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義



4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義



4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

請求記号→

狩
1
144
8 冊



←請求記号

狩
1
143
2 冊

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

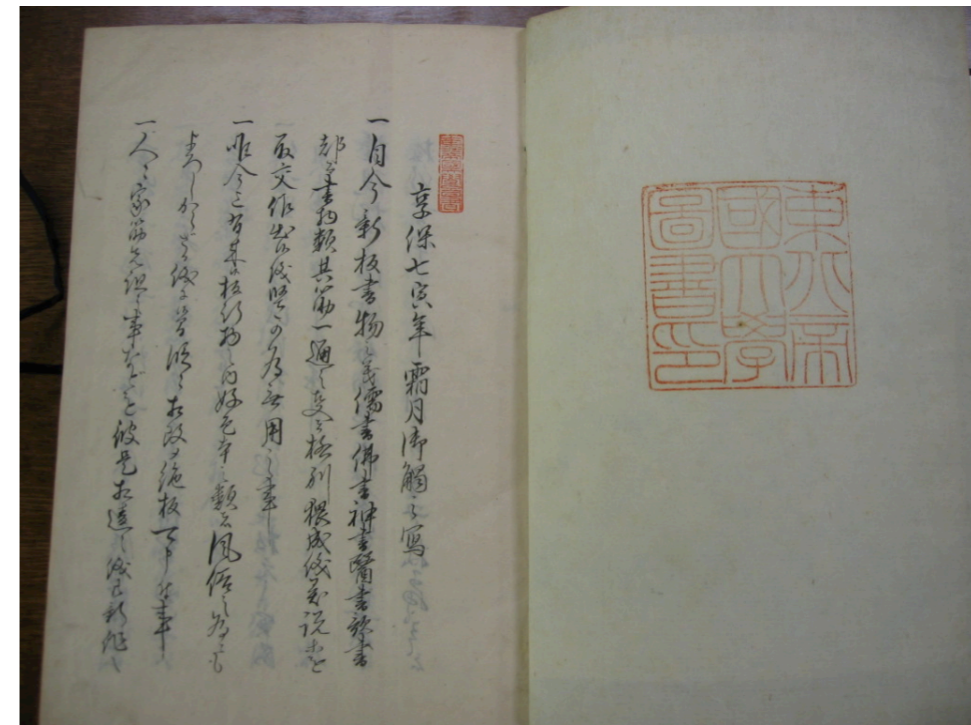
	一冊目	享保十二年三月～元文五年十二月	← 請求記号
	二冊目	寛延元年十二月～宝暦七年十二月	狩
			1
			1 4 3
請求記号→	一冊目	宝暦八年一月～明和六年九月	
	二冊目	明和六年十月～安永七年十二月	2 冊
狩	三冊目	安永八年三月～寛政元年四月	
1	四冊目	寛政元年～寛政六年九月	
1 4 4	五冊目	寛政六年九月～寛政十一年三月	
8 冊	六冊目	寛政十一年五月～享和三年六月	
	七冊目	享和三年七月～文化八年五月	
	八冊目	文化八年六月～文化十二年三月	

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

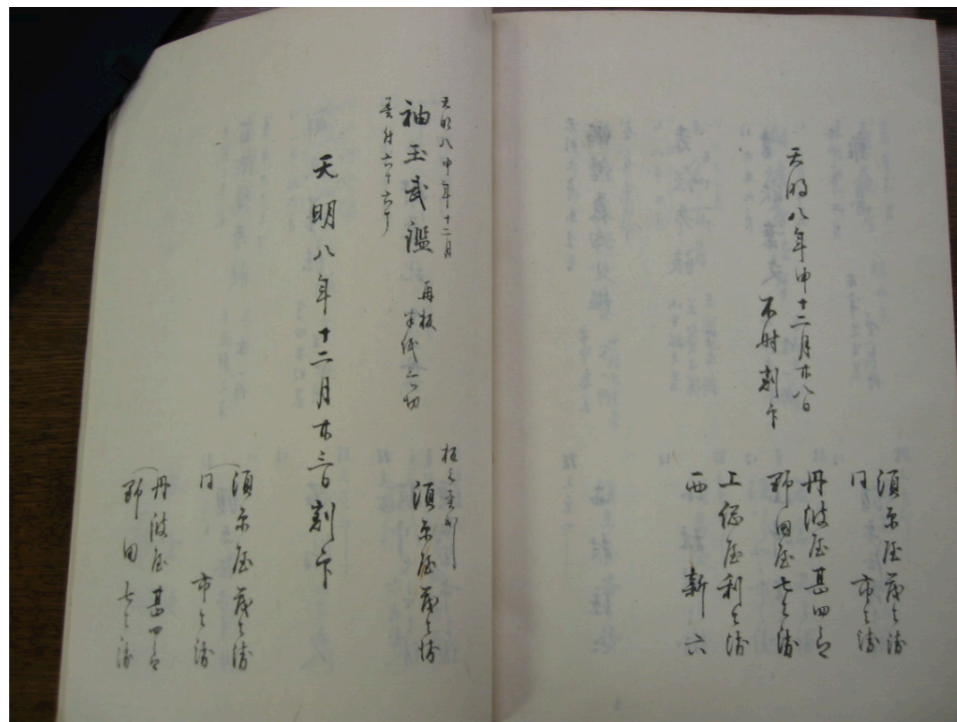
請求記号→

狩
1
143
2 冊



請求記号→

狩
1
144
8 冊



書体と紙質が違う

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

請求記号→

狩

1

1 4 4

8 冊



昭和8.8.28受入



←請求記号

狩

1

1 4 3

2 冊

大正七年三月廿四受領

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

狩野文庫の受入

大正元年

大正十二年

昭和四年

昭和十八年

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

狩野文庫の受入

大正元年

大正十二年 ←大正十三年三月廿四日受領

昭和四年

←昭和八年八月二十八日受入

昭和十八年

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

特 徴

親本 東京国立博物館所蔵本

書式を正確に転写した写本・・・岩瀬文庫所蔵本

・・・静嘉堂文庫所蔵本

⇔ 内容を写した写本・・・上野図書館（国立国会図書館）所蔵本

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

特 徴

親本 東京国立博物館所蔵本

書式を正確に転写した写本・・・岩瀬文庫所蔵本

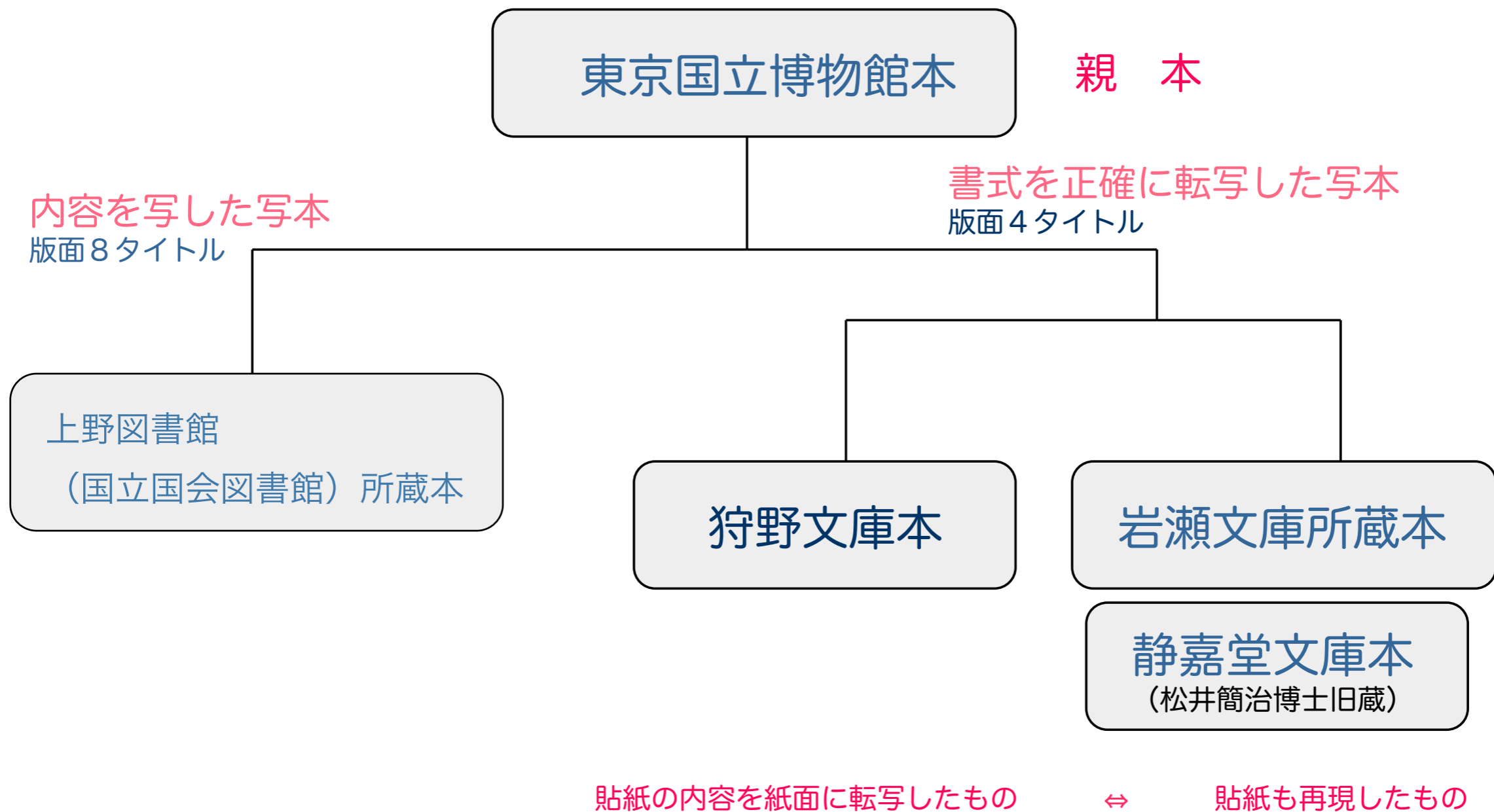
・・・静嘉堂文庫所蔵本

⇔ 内容を写した写本・・・上野図書館（国立国会図書館）所蔵本

狩野文庫本はどのように位置づけされるか。

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義



4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

特徴

親本 東京国立博物館所蔵本

書式を正確に転写した写本・・・岩瀬文庫所蔵本

・・・静嘉堂文庫所蔵本

・・・狩野文庫所蔵本

ただし貼紙は内容を紙面に転写したもの

2種類の写本でカバー

株帳の部分はなし

⇔ 内容を写した写本・・・上野図書館（国立国会図書館）所蔵本

4. The feature and its meaning of Kano Collection at Tohoku University Library.

4. 狩野文庫所蔵本の特徴とその意義

意義

所蔵、収集されていたこと自体に意義がある

狩野亨吉博士の見識の高さ

狩野亨吉の交友関係・・・課題

松井簡治と徳川宗敬、岩瀬弥助の交流関係の有無

⇔ 1962年に翻刻本が出版

この翻刻により普及

5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

江戸における出版業界全体の分析

今田洋三氏の研究成果

江戸の火事が出版業界へ与えた影響の分析

拙稿『書物・出版と社会変容』第2号 2007

書肆の営業状態分析

拙稿『書物・出版と社会変容』第3号 2008

5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

江戸における出版業界全体の分析

今田洋三氏の研究成果

『享保以後江戸出版書目』（1962）をもとに、

表「江戸における出版書・売弘書点数の推移」

表「江戸における上方出店の衰退と須原屋一統の発展」

折れ線グラフ「江戸における出版物・売弘書点数の変遷」

折れ線グラフ「江戸市場における上方書物屋出店の衰退」

折れ線グラフ「江戸須原屋一統の発展」

今田洋三「江戸出版業の展開とその特質」

『出版研究』3号 1972

今田洋三「江戸の出版資本」

『江戸町人の研究』3巻 吉川弘文館 1974

今田洋三著 『江戸の本屋さん』

日本放送出版協会 1977

5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

江戸における出版業界全体の分析

今田洋三氏の研究成果

表1 江戸における出版書・売弘書点数の変遷

期	年代	西暦	江戸出版書点数	地方*との相板, 刊行地不明分	京都	大坂	上方合計	合計
1	享保12-16	(1727-31)	131	17	185	44	229	377
2	享保17-元文元	(1732-36)	169	16	119	37	156	341
3	元分2-寛延2	(1737-49)	169	16	152	49	201	386
4	寛延3-宝暦4	(1750-54)	268	14	200	113	313	595
5	宝暦5-9	(1755-59)	274	5	138	95	233	512
6	宝暦10-明和元	(1760-64)	240	3	166	88	254	497
7	明和2-6	(1765-69)	249	3	175	113	288	540
8	明和7-安永3	(1770-74)	228	2	176	76	252	482
9	安永4-8	(1775-79)	272	4	182	64	246	522
10	安永9-天明4	(1780-84)	183		143	49	192	375
11	天明5-寛政元	(1785-89)	204		102	42	144	348
12	寛政2-6	(1790-94)	256	3	113	47	160	419
13	寛政7-11	(1795-99)	281		139	101	240	521
14	寛政12-文化元	(1800-04)	379		129	96	225	604
15	文化2-6	(1805-09)	329		77	72	149	478
16	文化7-11	(1810-14)	459		70	70	140	599
合計			4091	83	2266	1156	3422	7596

註(1) 『享保以降江戸出版書目』による5年ごとの集計である。

(2) この書目は享保12年(1727)にはじまり文化11年(1814)におわる。その間、寛保元年(1741)から延享4年(1747)まで欠落している。したがって、第3期の集計は正味6カ年分である。

(3) *印の地方とは名古屋、仙台など三都市以外の地方都市である。

(4) この集計は書物問屋仲間の記録によるものであるから地本問屋の扱う絵双紙・草双紙の類ははいっていない。

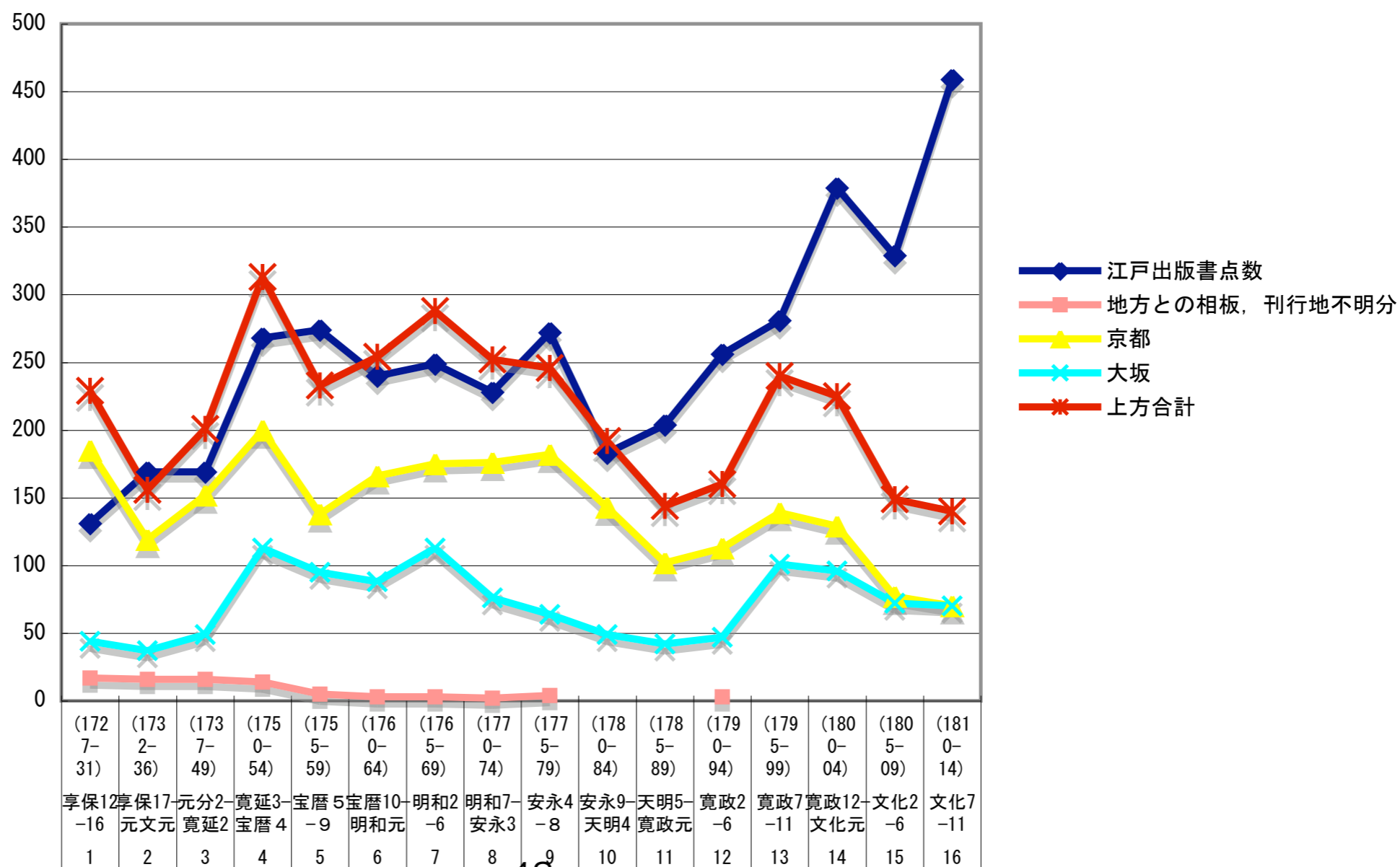
5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

江戸における出版業界全体の分析

今田洋三氏の研究成果

表2 江戸における新刊本販売点数



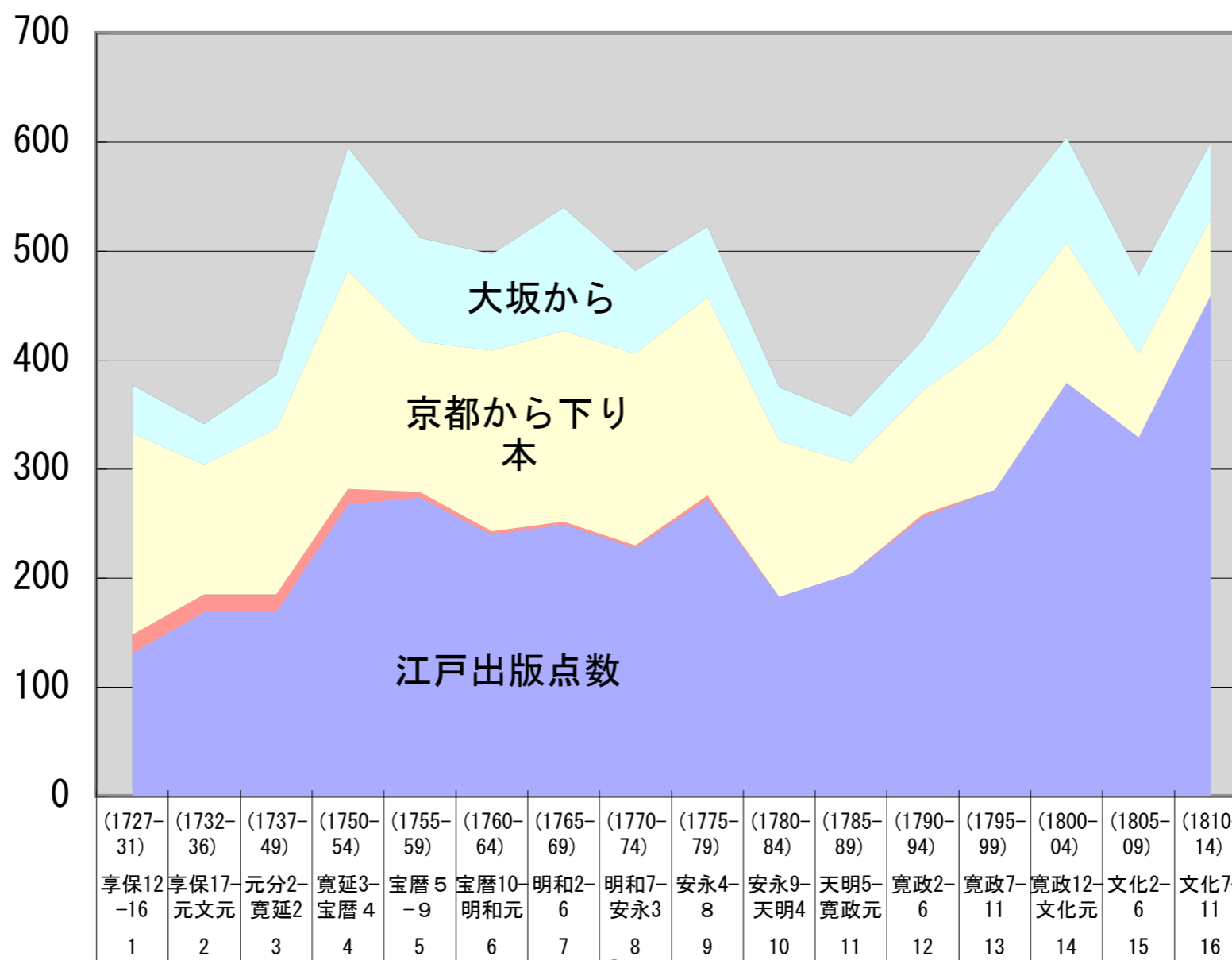
5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

江戸における出版業界全体の分析

作図 松田泰代

表3 江戸における新刊本の販売推移



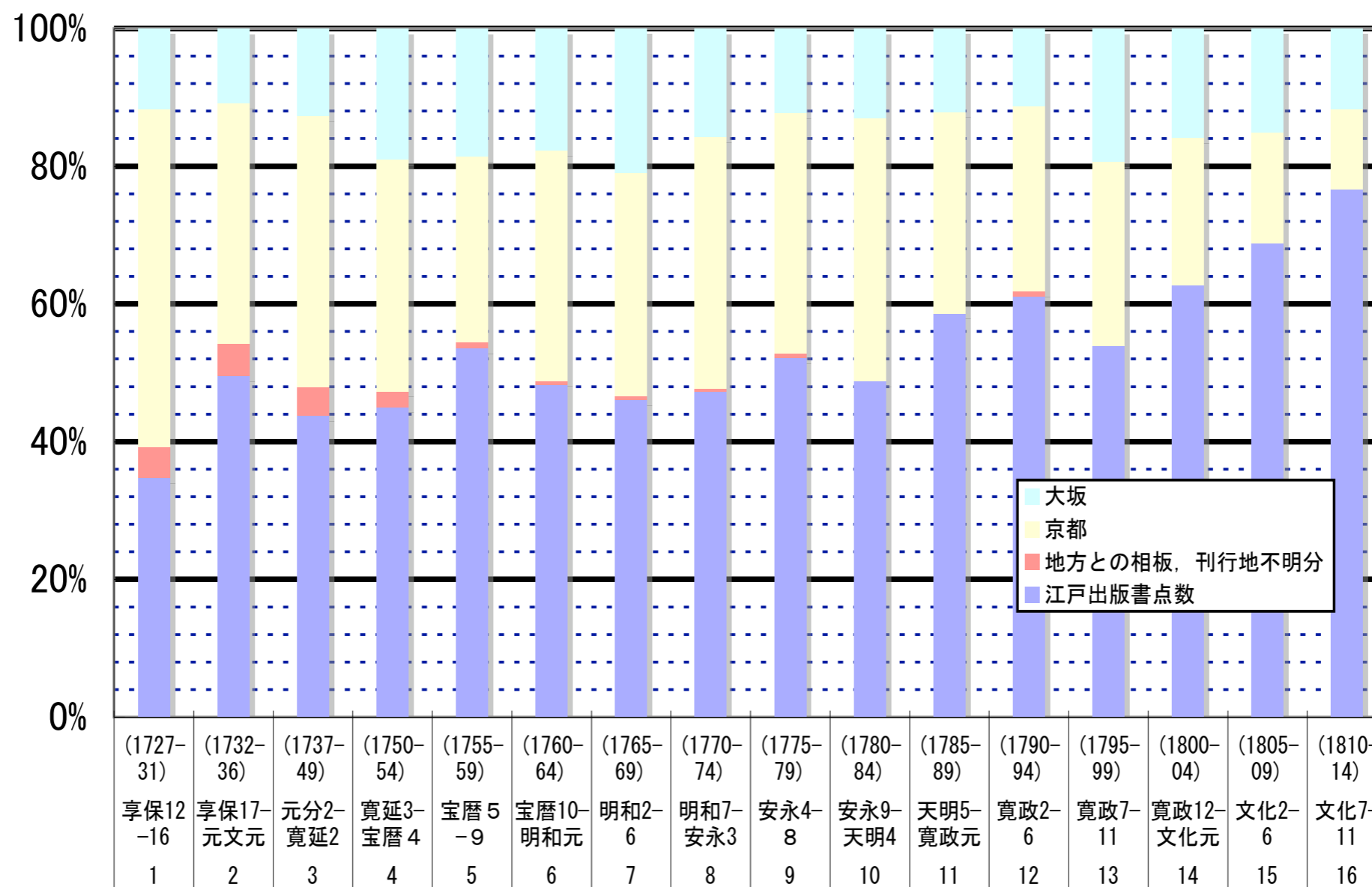
5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

江戸における出版業界全体の分析

作図 松田泰代

表4 江戸における新刊本の出版地比率



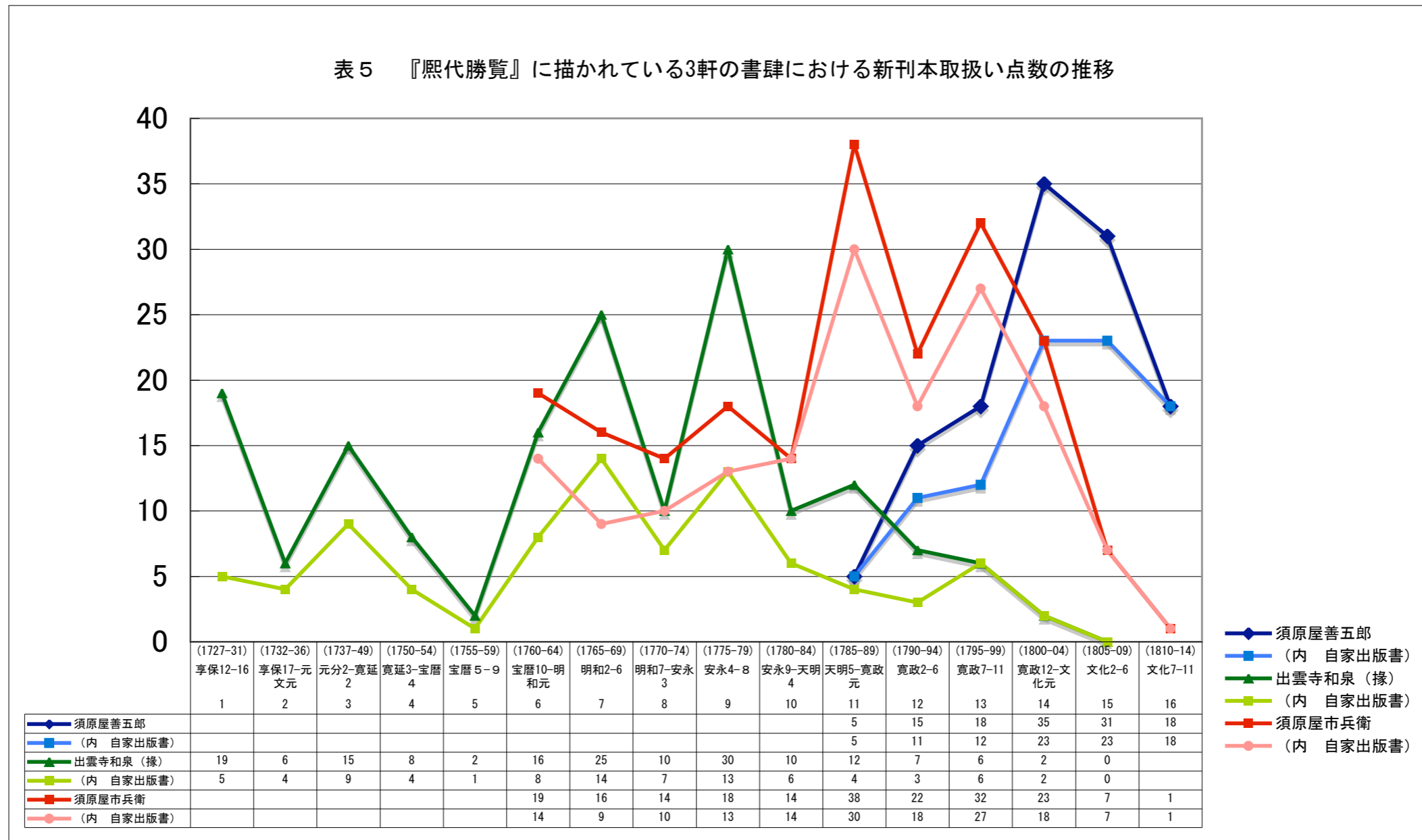
5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

事例：江戸の火事が出版業界へ与えた影響の分析

拙稿『書物・出版と社会変容』第2号 2007

表5 『熙代勝覧』に描かれている3軒の書肆における新刊本取扱い点数の推移



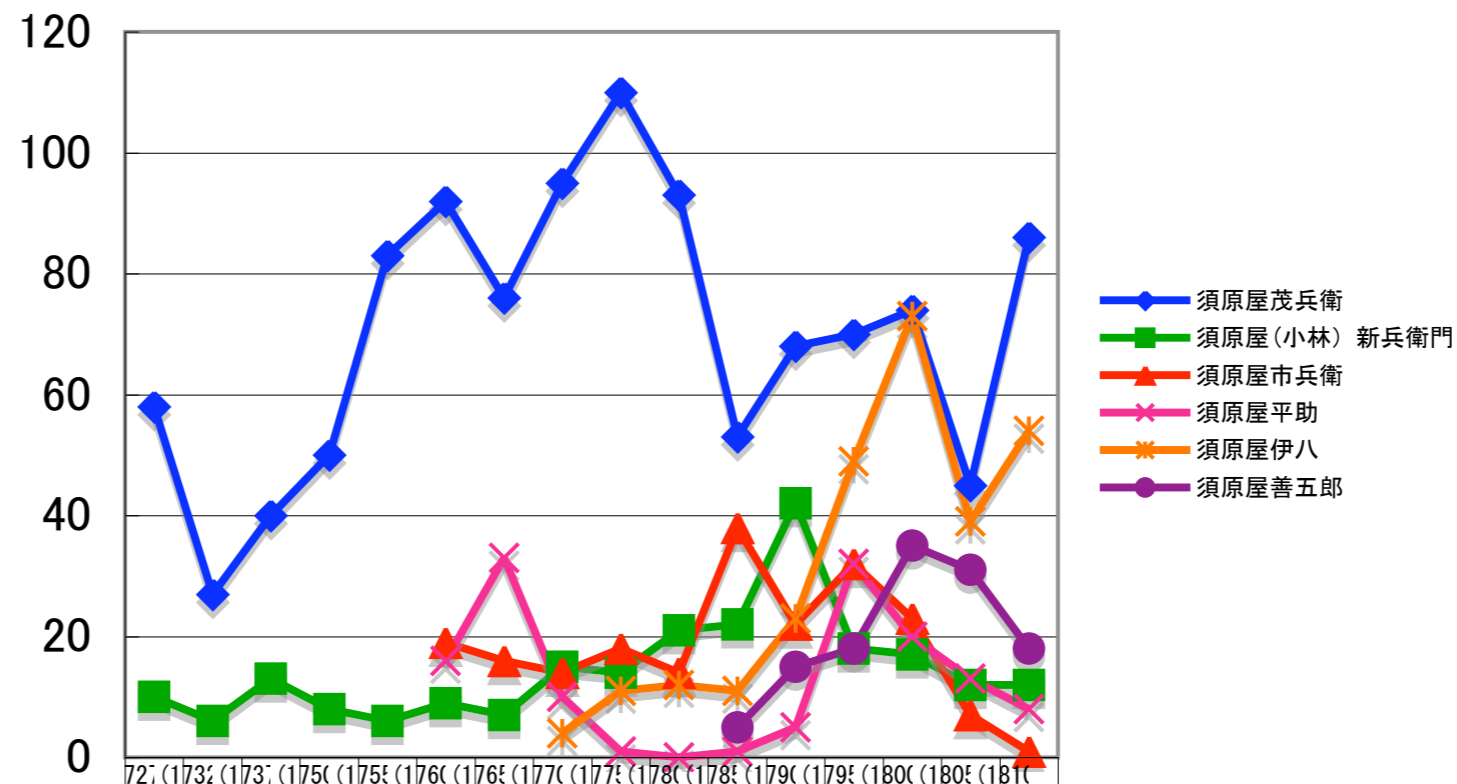
5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

事例：書肆の営業状態分析

拙稿『書物・出版と社会変容』第3号 2008

表6 須原屋一統における新刊本販売点数の推移



	72: (1731)	73: (1732)	75: (1734)	75: (1735)	76: (1736)	76: (1737)	77: (1738)	77: (1739)	78: (1740)	78: (1741)	79: (1742)	79: (1743)	80: (1744)	80: (1745)	81: (1746)
	享保16元	享保17元	享保19元	享保20元	享保21元	享保22元	享保23元	享保24元	享保25元	享保26元	享保27元	享保28元	享保29元	享保30元	享保31元
須原屋茂兵衛	58	27	40	50	83	92	76	95	110	93	53	68	70	74	45
須原屋(小林) 新兵衛門	10	6	13	8	6	9	7	15	14	21	22	42	18	17	12
須原屋市兵衛						19	16	14	18	14	38	22	32	23	7
須原屋平助						16	33	10	1	0	1	5	32	20	13
須原屋伊八								4	11	12	11	23	49	73	39
須原屋善五郎											5	15	18	35	31

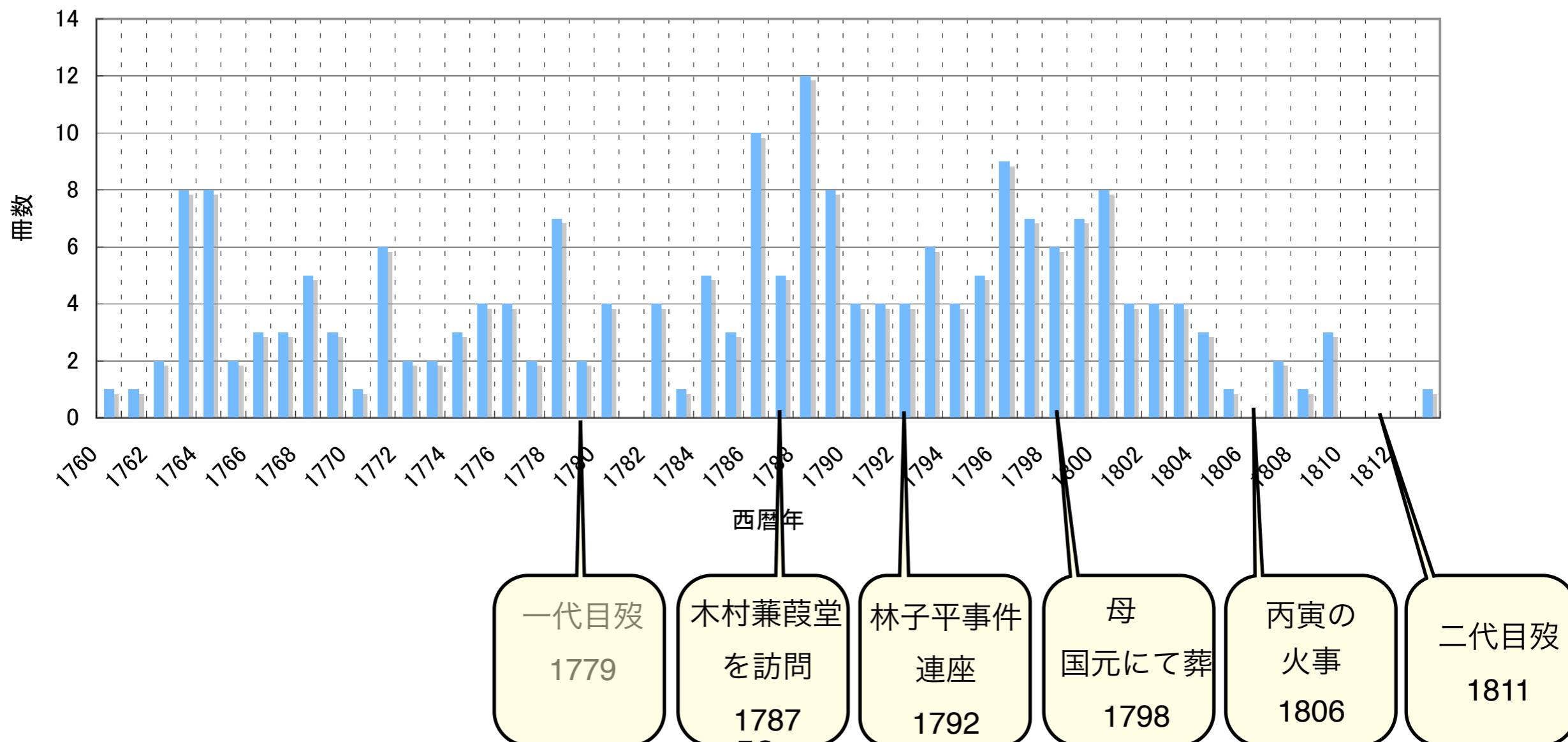
5. The example of the data analysis of “Wariincho”.

5. 割印帳データ分析の事例

事例：書肆の営業状態分析

拙稿『書物・出版と社会変容』第3号 2008

「割印帳」に記録されている市兵衛の新刊本販売点数



6. Conclusion

6. 結びにかえて

6. Conclusion

6. 結びにかえて

日本における近世商業出版の活動を

考察する場合、割印帳は重要な史料である。

6. Conclusion

6. 結びにかえて

日本における近世商業出版の活動を

考察する場合、割印帳は重要な史料である。

また、出版された個々の著作について

調べる基本的ツールである。

6. Conclusion

6. 結びにかえて

日本における近世商業出版の活動を

考察する場合、割印帳は重要な史料である。

また、出版された個々の著作について

調べる基本的ツールである。

狩野亨吉博士が、割印帳覆本の写本を所蔵してい

たこと、写本をしてコンプリートに務めたこと

の意義・意味。

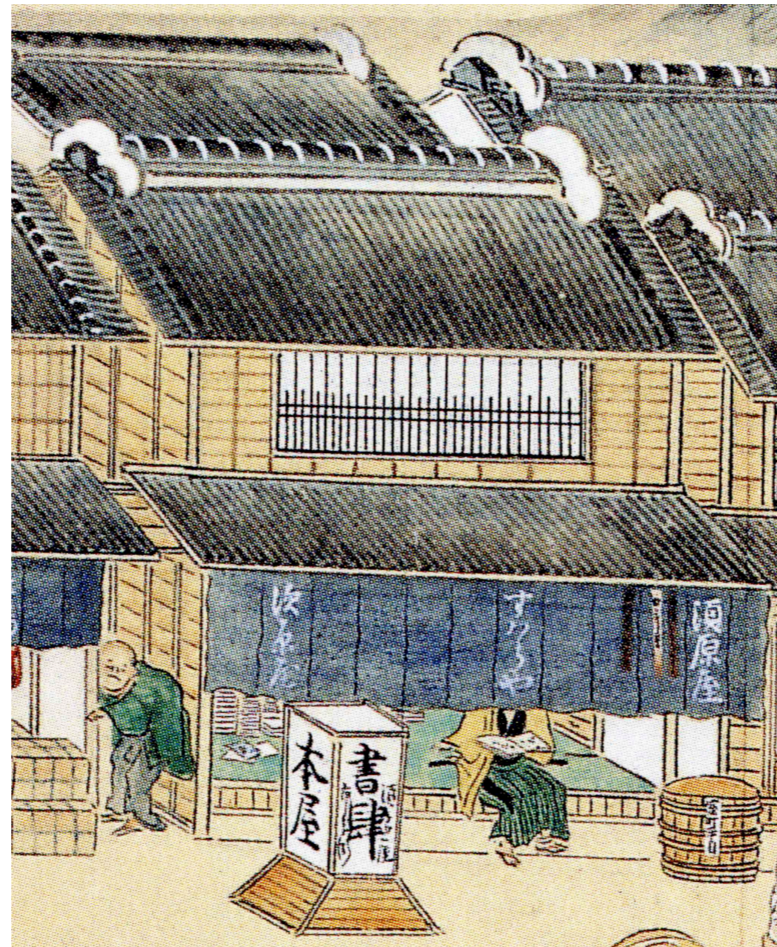
今後の課題

- 各諸本の内容比較
- 松井簡治と徳川宗敬、狩野亨吉、岩瀬弥助の交流関係の調査

松井簡治（東京高等師範学校教授）

徳川宗敬（東京高等師範学校の学生）

ご清聴ありがとうございました



書肆須原屋市兵衛の店先 『熙代勝覧』より